

東西線における車両故障に伴う、車両部品の落下及び一部区間の運転見合わせについて

本日、2024年8月16日（金）7時59分頃、東西線西船橋駅停車中の列車においてパンタグラフ故障が確認されました。また、破損した当該部品が軌道内及び高架下の路上付近（原木中山駅から約250m北東）に落下していたことが判明しました。この事象に伴い、近隣道路をご通行の方々にお怪我等は発生しなかったものの、原木中山駅～西船橋駅間の架線が損傷したため、妙典駅～西船橋駅間において長時間にわたり運転を見合わせておりました。

なお、同区間においては10時30分頃をもって、運転見合わせから台風7号接近（強風）に伴う計画運休（東陽町駅～西船橋駅間）に移行しております。

ご通行の方々ならびにご利用のお客様にご迷惑おかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

詳細は下記のとおりです。

記

1 概要

確認日時：2024年8月16日（金）7時54分頃

当該列車：A609KR列車（JR東日本所属車両 E-231系） 三鷹駅発 津田沼駅行

2 時系列及び状況

7時54分頃：東西線の当該列車において瞬間的な停電が発生

7時59分頃：西船橋駅停車中の当該列車においてパンタグラフが破損していることを乗務員が確認

8時00分頃：原木中山駅近隣の方より「原木中山駅付近の路上に車両部品のようなものが落ちている」というお申し出が同駅社員にあり、駅社員が現場に急行。現地にて当該故障部品計3点（①約3kg、②約0.2kg、③約5kg（参考1参照））を確認

8時01分頃：車両故障に伴う架線点検のため、東西線全線で運転見合わせ

8時13分頃：中野駅～妙典駅間で折り返し運転を開始

10時30分頃：台風7号接近（強風）に伴い、妙典～西船橋駅間は運転再開をしないまま計画運休（東陽町駅～西船橋駅間）に移行

3 原因

現在、調査中です。

4 影響 ※本事象に伴う10時30分頃までのもの

支障時間：約2時間30分（妙典駅～西船橋駅間）

影響人員：約64,000人

本事象に伴う、ご通行の方々のお怪我等の発生はございませんでした。

5 運転再開見込み

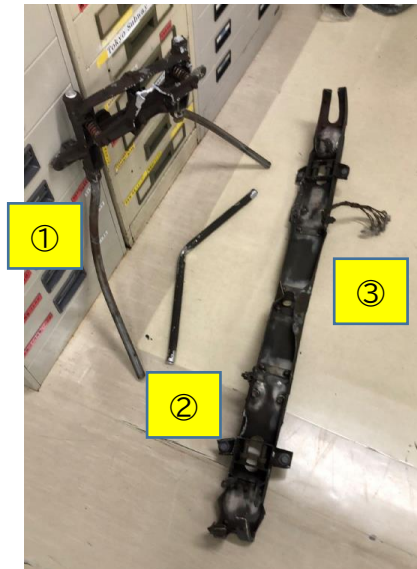
計画運休からの運転再開は、風が弱まり、設備を含め安全運行に支障のないことが確認できた後、8月16日（金）中を見込んでおります。

6 その他

本件を受け、東西線の当社所属全車両について現在点検を行っております。

以 上

(参考1)高架下に落下した当該車両部品及び破損箇所



(参考2)当該車両部品が落下した場所(高架下の路上)



【東西線路線図】

